

### 3. インパクトの特定

#### (1) バリューチェーン分析

インパクトの特定のため、同社主力事業についてバリューチェーン分析を実施した。

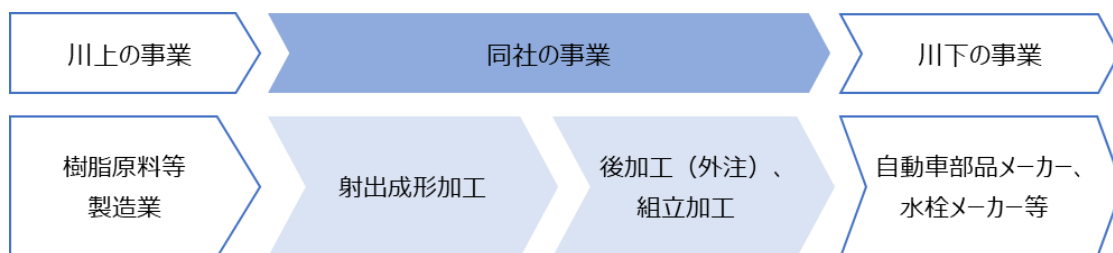
同社はプラスチック製品の射出成形を主力事業とし、多様なサイズ、種別の射出成形機を取り揃え、製造する製品にあわせ選定するとともに、創業以来蓄積してきた射出成形条件の導出、設定を通じて高品質な製品を安定的に生産している。

また、外部協力先と連携したメッキ加工や塗装加工といった後加工への一貫対応、加工した成形品の組立加工にも対応しており、顧客より高品質かつ効率的な製品製造に高い評価を得ている。

同社製品はランプや室内灯部品などの自動車産業向けと水栓カートリッジが主力となっており、それぞれ自動車部品メーカー、水栓メーカーへ製品を納品している。

同社のバリューチェーン図

(図は同社提供資料をもとに岐阜信用金庫にて作成)



## (2) インパクトレーダーによるマッピング

先述のバリューチェーン分析の結果をもとに、インパクトマッピングを実施する。

同社の事業および川上・川下の事業を国際産業標準分類（ISIC）上の業種カテゴリに適用させた上、UNEP FI が提供するインパクトレーダーを用いて「ポジティブインパクト」（以下 PI）と「ネガティブインパクト」（以下 NI）を想定する。

同社の事業については「プラスチック製品製造業（ISIC:2220）」を、川上の事業については「プラスチック及び合成ゴム素材製造業（ISIC:2013）」を、川下の事業については「自動車部品及び付属品製造業（ISIC:2930）」、「配管・暖房・空調設備工事業（ISIC:4322）」をそれぞれ適用し、発生するインパクトの検証を行った。

◎：主要カテゴリ ○：関連カテゴリ

国際産業標準分類 インパクトカテゴリ	川上の事業		同社の事業		川下の事業			
	①		①		①		②	
	PI	NI	PI	NI	PI	NI	PI	NI
水							◎	
食糧								
住居							◎	
健康・衛生				○			○	
教育								
雇用	○	○	○	○	○	○	○	○
エネルギー								
移動手段					○	○		
情報								
文化・伝統								
人格と人の安全保障								
正義・公正								
強固な制度・平和・安定								
水（質）		◎		◎		○		
大気		○		○		○		○
土壌		◎		◎		○		
生物多様性と生態系サービス								
資源効率・安全性		○		○		◎		
気候		○		○		◎		
廃棄物		◎		◎		○		○
包括的で健全な経済	○		○		○			
経済収束					○			

上表のうち、川上の事業は同社事業活動が与える影響については軽微なものとなるため、分析を割愛している。また、川下の事業については「自動車部品及び付属品製造業（ISIC:2930）」における「移動手段」、「配管・暖房・空調設備工事業（ISIC:4322）」における「水」「住居」「健康・衛生」のみを分析対象とし、その他のカテゴリについては同社事業活動が与える影響については軽微なものとなるため、分析を割愛している。

同社の事業① プラスチック製品製造業（ISIC:2220）

<b>PI</b>	「雇用」「包括的で健全な経済」
<b>NI</b>	「健康・衛生」「雇用」「水（質）」「大気」「土壌」「資源効率・安全性」「気候」「廃棄物」

【社会面】

◆「健康・衛生」

製品の製造過程での汚染により健康・衛生が脅かされるという NI が発現する。

同社は射出成形による製品製造において、徹底した原材料品質管理、製造工程管理を通じた不純物の混入防止、製造工程における汚染の回避により、NI を緩和している。

上記は SDG12「つくる責任つかう責任」に該当する。

- 「12.4：2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクル全体を通して化学物質や廃棄物の環境に配慮した管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小限に抑えるため、大気、水、土壌への化学物質や廃棄物の放出を大幅に減らす。」

◆「雇用」

従業員の雇用の創出という PI と、労働形態によっては労働者の健康状態が脅かされるという NI が発現する。

同社は高齢者就業機会の創出、産休・育休制度、時短勤務制度の制定、活用による仕事と育児の両立支援や外国人実習生（インドネシア・タイ）の技術習得支援を通じて地域における多様な人材の雇用機会を創出している。また、従業員のスキルアップ支援体制の整備に取り組み、玉掛け技能資格取得など業務上必要となる資格取得について、取得費用は会社負担にすることでスキルアップへのモチベーションに貢献し、PI を拡大している。

一方、従業員が安全に就業できる環境を整えるための安全教育の徹底や各種保険制度の整備など福利厚生制度の充実を図ることで、労働形態の改善を通じて NI を緩和している。

上記は SDG8「働きがいも経済成長も」に該当する。

- 「8.5：2030年までに、若者や障害者を含むすべての女性と男性にとって、完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事を実現し、同一労働同一賃金を達成する。」
- 「8.8：移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある人々を含め、すべての労働者を対象に、労働基本権を保護し安全・安心な労働環境を促進する。」

## 【環境面】

### ◆「水（質）」「大気」「土壌」「資源効率・安全性」「気候」「廃棄物」

製品製造時に水質、大気、土壌汚染が発生する可能性があることに加え、非効率な製造プロセスはエネルギー、水、油といった資源を過剰利用し、温室効果ガスの排出量増加が懸念される。また、製造工程での廃棄物発生により環境問題が発生する可能性があり、NIが発現する。

同社はISO14001の取得により、環境方針をかかげるとともに環境マネジメントシステムを構築している。法令順守のみならず、継続的改善として廃棄物の低減や省エネルギー、省資源、環境保全に取り組み、水質汚染や大気汚染、土壌汚染の抑制、省エネルギーに努めている。また、製造する製品にあわせた射出成形機の選定、成形条件の導出により安定生産を実現し、不良を低減することを通じての環境負荷抑制に努めている。加えて、射出成形時に発生するプラスチックランナーのリサイクル活用により製造時廃棄物の削減などの取り組みを通じてNIを緩和している。

上記はSDG12「つくる責任つかう責任」SDG13「気候変動に具体的な対策を」に該当する。

## 【経済面】

### ◆「包括的で健全な経済」

事業活動により地域経済が活性化するというPIが発現する。

同社は射出成形から組み立てまでの一貫対応体制のもとでの製品製造によって自動車部品、水栓部品を中心に多様な製品を安定供給している。自動車部品についてはテールランプとして適切に機能する透明度の品質を維持した製品を安定的にサプライチェーン提供している。また、水栓部品については一定の水圧に耐えることのできる強度と互換性を維持した製品を安定的にサプライチェーンに供給することにより、住宅や施設などの長期的な安全性と設備の信頼性の確保に貢献しPIを拡大している。

上記はSDG9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、SDG11「住み続けられるまちづくりを」に該当する。

川下の事業① 自動車部品及び付属品製造業 (ISIC:2930)

<b>PI</b>	「移動手段」
<b>NI</b>	「移動手段」

【社会面】

◆「移動手段」

自動車製造において、安全、安心な移動手段の普及を促進させるという PI が発現し、製造方法によっては安全、安心な移動手段普及の阻害要因となるという NI が発現する。

同社は生産計画に則った生産体制を構築し、透明度の品質を維持したテールランプなどの自動車部品を安定供給している。品質を維持した製品を供給することで自動車のテールランプが適切に作動することをサポートし、後続車との衝突を防ぐ効果を高め安全性を向上させ PI を拡大している。また、製造する部品にあわせた検査設備を導入し、徹底した検査を実施することで不良品の社外流失を防止することで NI を緩和している。

上記は SDG9「産業と技術革新の基盤をつくろう」に該当する。

川下の事業② 配管・暖房・空調設備工事業 (ISIC:4322)

<b>PI</b>	「水」「住居」「健康・衛生」
<b>NI</b>	

【社会面】

◆「水」「住居」「健康・衛生」

高品質な水回り製品の供給により、水や住居へのアクセス性が向上し、居住する人々の健康、衛生環境を向上させるという PI が発現する。

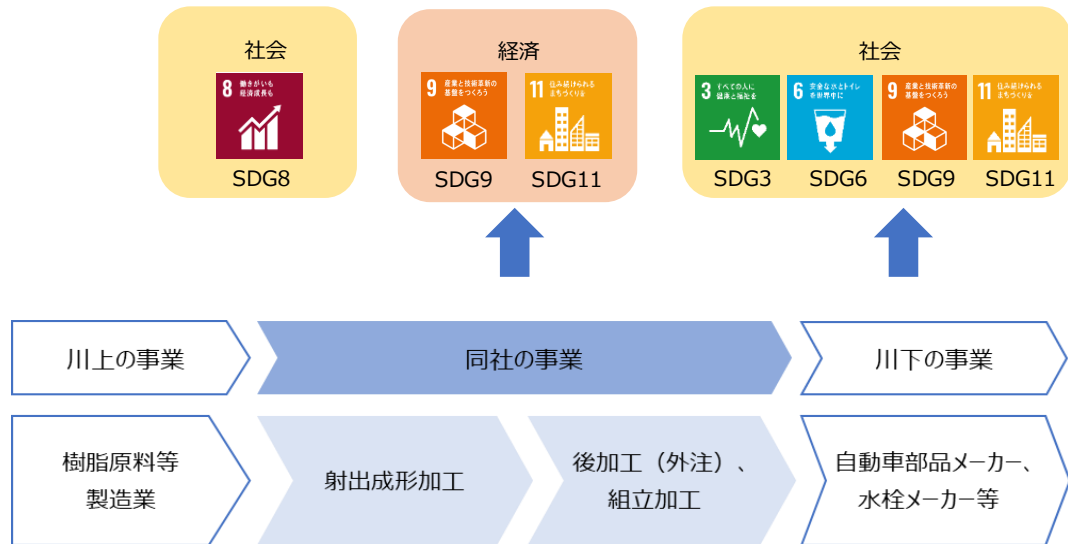
同社は水栓部品を中心とした住宅設備部品製造について、一定の水圧や摩耗に耐久することができる品質の製品を提供し、水回り設備の漏水の防止や水圧の調整を可能とすることで住宅や施設の漏水、水圧による劣化の抑制や使用者の快適性の向上に貢献し PI を拡大している。

上記は SDG3「すべての人に健康と福祉を」、SDG6「安全な水とトイレを世界中に」、SDG11「住み続けられるまちづくりを」に該当する。

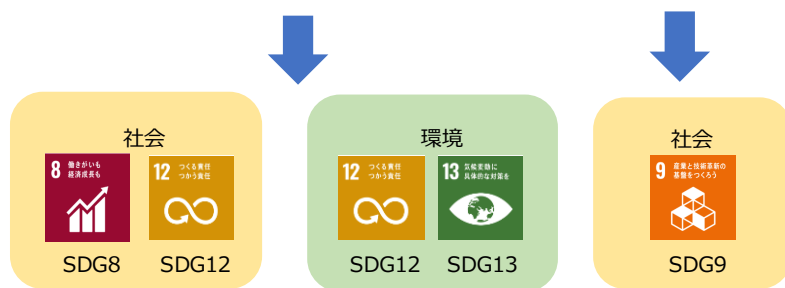
### (3) 特定したインパクト

下図は「バリューチェーン分析」「インパクトマッピング」の結果を踏まえて、同社のバリューチェーンが与えるインパクトを可視化したものである。

ポジティブインパクト




ネガティブインパクト




以上を踏まえて、同社の重要なインパクトを以下の3つに特定した。

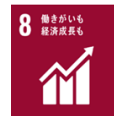
#### 【重要なインパクト】

- ①「プラスチック射出成形技術を生かした新分野進出」
- ②「CO2 排出量削減への取り組み推進」
- ③「働き続けやすい職場の形成」

<p><b>①プラスチック射出成形技術を生かした新分野進出</b></p>	
<p>同社はプラスチック製品の射出成形を主力事業とし、現在では自動車部品、水栓部品を中心に射出成形から後加工、組立までトータルに管理し、確かな品質の部品製造に取り組み、自動車産業、水栓設備等住宅設備産業のサプライチェーンの高度化、安定化に貢献している。</p> <p>同社が得意とするランプや室内灯といった部品類は、自動車の種類を問わず普遍的に使用されるものであり、顧客となる自動車メーカー、自動車部品メーカーの高機能化、高精度化ニーズに応えながら今後も高精度射出成形技術を磨き上げ対応範囲を拡大していく方針としている。</p> <p>同社主要産業のもう一方である水栓部品等住宅設備産業においても、高精度、高機能化ニーズに加えて、安定的な部品供給を継続するニーズが根強くなっている。住宅設備産業向け部品提供においては、これら安定提供ニーズに応えながら、継続的な生産改善活動を通じて高機能な部品を低コストに提供していく方針としている。</p> <p>加えて、同社は現在の自動車・水栓部品の製品製造を中心とした受注構成のみではなく、射出成形技術を適用できる新規分野の開拓を図っていく方針を持つ。シャワーヘッドやシャワーユニット等の浴室向け製品部門の確立を目指し、製造技術の貢献範囲を社会全体に拡大していく方針としている。</p> <p>これらのインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは「包括的で健全な経済」のカテゴリに該当し、経済的側面の PI を拡大する考えられる。</p>	

<p><b>②CO2 排出量削減への取り組み推進</b></p>	
<p>同社は 3R を中心に資源の有効活用に努め、事業活動に伴い発生する廃棄物量の管理、月次単位での CO2 排出量実績推移の把握、従業員への各実績推移の掲示等を通じて省エネ、廃棄物削減への意識づけを推進し、事業展開と環境負荷の抑制を両立させている。また、G-クレジットの森・応援パートナーへ登録し、岐阜県内における健全で豊かな森林づくり、「脱炭素社会ぎふ」の実現を目指している。</p> <p>今後、事業活動に伴う GHG 排出量の見える化、把握を更に推進しながら中小企業版 SBT 認定に基づく GHG 排出量の削減目標の達成に向けて取り組む方針である。</p> <p>具体的には自社消費型太陽光発電設備を導入し、再生可能エネルギーを活用することで CO2 排出量を削減していく予定である。</p> <p>これらのインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは「気候」のカテゴリに該当し、環境的側面の NI を緩和すると考えられる。</p>	

### ③働き続けやすい職場の形成



#### ・多様な人材の雇用促進

同社は再雇用制度の制定、活用による高齢者就業機会の創出、外国人実習生（インドネシア・タイ）の積極雇用を通じて地域における多様な人材の雇用創出に貢献している。また、各種休暇制度の活用などを通じ従業員のワーク・ライフ・バランス確保に努めることで、従業員が長く安心して働き続けられる職場づくりを推進している。

今後は従業員の意見を取り入れながら多様な人材が働ける環境の整備、改善に継続的に取り組み、就業規則や誕生日休暇等の新たな福利厚生制度についても整備を進めるとともに、健康経営優良法人の認定取得も契機としながら従業員が安心して働き続けられる職場環境を構築していくことで多様な人材の確保、育成に努め、持続可能な地域経済への貢献を強化していく。

#### ・従業員のスキルアップ支援

入社後の計画的な研修受講、OJT 体制の整備に加え、階層別研修の定期開催や部署別勉強会、社外研修の実施や、取得支援や資格手当の活用により従業員がモチベーション高く自発的にスキルアップに取り組むことのできる環境を整備している。また、半期ごとの目標設定、振り返りによりスキルマップを更新することで自己成長を確認できる環境を整備し、業績と従業員の成長度合いに応じた給与設定、賞与設定により業務への取り組みが公平に評価される職場環境形成を推進している。今後においても、スキルマップやキャリアプランの整備、定期的見直しを通じて従業員に求める役割を明確化し、更なる社内人材の育成と同社の価値向上を図っていく。

これらのインパクトは UNEP FI のインパクトレーダーでは「雇用」のカテゴリに該当し、社会的側面の PI を拡大し、社会的側面の NI を緩和すると考えられる。